

第39回

定時株主総会

2024年10月24日

株式会社 **フラネット** 地震等が発生した際は、係員の指示に従って行動してください



報告事項

第39期(2023年8月1日から2024年7月31日まで)事業報告及び
計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)7名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
- 第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件
- 第5号議案 役員賞与支給の件
- 第6号議案 退任取締役(監査等委員である取締役を除く)に対し
退職慰労金及び創業者特別功労金並びに
退任監査等委員である取締役に対し退職慰労金贈呈の件

監查報告

第39期 事業報告

■ 事業の経過及び成果

■ 日本経済

緩やかな回復基調

- 企業収益の改善
- 個人金融資産の増加

■ 事業の経過及び成果

- 資源価格の高騰や物価高の進行
- 地政学リスクの高まり

依然として不透明な状況

■ 事業の経過及び成果

┃ 一般消費財流通業界

- 外出機会の増加
- インバウンド需要の回復

化粧品、スキンケア、洗濯用洗剤などが好調

■ 事業の経過及び成果

- ペット関連商品の売れ行き

堅 調

■ 事業の経過及び成果

» 節約志向の高まりによる買い控え

全体としては厳しい状況

■ 事業の経過及び成果

「プラネット ビジョン2025」

- 企業間取引における業務効率の追求
- 企業間におけるコミュニケーションの活性化
- 流通における情報活用の推進
- 社会に役立つ情報の収集と発信

業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続

■ 事業の経過及び成果

売上高

3,172,551千円

前期比

+1.3%

営業利益

642,297千円

前期比

+2.6%

経常利益

691,031千円

前期比

+5.4%

当期純利益

458,101千円

前期比

+3.5%

■ 事業部門別の売上高

事業部門

基幹系サービス

EDI事業

情報系サービス

データベース事業

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

日用品・化粧品
ペットフード・ペット用品
OTC医薬品

+

健康食品
園芸 など

「基幹EDI」「販売レポートサービス」の営業活動に注力

利用企業数、データ件数ともに増加

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

持続可能な物流環境の実現を目指す
「ロジスティクスEDI」

出荷予定データ(ASNデータ)の活用が徐々に浸透

2024年6月より
新機能「LOGITERAS(ロジテラス)」の実働を開始

- ▶▶ ASNデータに物流現場の情報を付加
- ▶▶ ゆくゆくはメーカー、卸売業、物流事業者がデータを更新し、物流の進捗状況を可視化

必要なデータを連携し、「ロジスティクスEDI」を推進

POSデータクレンジングサービス

- ▶▶ 説明会や勉強会の開催
- ▶▶ トライアル利用を推進

ユーザー獲得に向けた活動に注力

売上高は前期比 +1.7%

» 各データベースサービスの付加価値向上のための
取り組みを継続

商品データベース

機能拡張などのリニューアルを実施

売上高は前期比 ▲3.7%

設備投資の状況 資金調達の状況

お手元の書類の
6ページに記載のとおりでございます。

■ 対処すべき課題

■ 我が国の経済の先行き

≫ インバウンド需要の拡大

≫ 所得の増加による個人消費の持ち直しに期待

■ 対処すべき課題

≫ 地政学リスクの高まり

≫ 資源・エネルギー価格の高騰

≫ 物流費の高騰

引き続き不透明な状況が継続する見通し

■ 対処すべき課題

■ 一般消費財流通業界

消費者側

- ≫ コストパフォーマンスを重視した購買行動
- ≫ ECサイトの利用増加

合理性を求めた消費行動へと変化

■ 対処すべき課題

供給する企業側

- ≫ 業務の合理化・効率化の推進(IT化・DX推進など)
- ≫ 『物流2024年問題』に伴う効率的なサプライチェーンマネジメント

環境変化への的確な対応

■ 対処すべき課題

➤ 一般消費財流通業界と協調・共創

➤ データ活用による流通の高度化

実現のための取り組みを進め
消費者の快適で豊かな暮らしに貢献

■ 対処すべき課題

EDI事業

① EDI事業の横展開と深掘り

横展開

ペットフード・
ペット用品業界



日用品・化粧品業界



OTC医薬品業界
(一般用医薬品)



園芸など隣接する各業界に展開

流通機構のより一層の機能強化を促進

■ 対処すべき課題

EDI事業

① EDI事業の横展開と深掘り

深掘り

データ種は全20種類

既存ユーザーに対し各データ種の活用メリットをより積極的に訴求

利用拡大を図る

■ 対処すべき課題

EDI事業

② ロジスティクスEDIの推進

物流2024年問題

▶▶ ドライバーの時間外労働上限規制によるドライバー不足

メーカー・卸売業・物流事業者をまたぐ形でデータを流通させ、サプライチェーン全体を可視化



- 入荷業務の効率化
- 待機時間の削減
- 検品の簡素化
- 伝票レス

の実現を目指す

業界全体のサステナビリティの推進にも寄与する取り組み

■ 対処すべき課題

EDI事業

③ POSデータクレンジングサービスの推進

一般消費財流通業界の情報基盤を強化する取り組みの一環

- ▶▶ メーカーが小売業から入手するPOSデータのフォーマットを分析に適した形に変換
- ▶▶ 関係会社の株式会社True Dataと協力

POSデータのマーケティングデータとしての活用を支援

■ 対処すべき課題

データベース事業

④ データベースサービスの拡充・利用促進

取引先データベース

- ▶▶ 全国の小売業店舗・卸売業拠点約48万件の情報を常にメンテナンス
- ▶▶ メーカーがEDIとともに利用するマーケティング情報として有効に活用できるよう利用価値を向上

営業活動等を通じて一層の利用拡大を図る

■ 対処すべき課題

データベース事業

④ データベースサービスの拡充・利用促進

商品データベース

- ▶▶ 商品の規格情報・商品画像情報等の一層の拡充に努める
- ▶▶ 登録推進・利用促進を図る

■ 対処すべき課題

⑤ 新規サービスの開発

当社のデータインフラとしての
強みを生かし、データを活用する



一般消費財流通の高度化の実現を目指す
新サービスの開発を進める

**財産及び損益の状況、
重要な親会社及び子会社の状況、
主要な事業内容、事業所、従業員の状況、
業務の適正を確保するための体制及び
運用状況**

お手元の書類の8ページから20ページに記載のとおりで
ございます。

計算書類の報告

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
固定資産	3,336,815	固定負債	551,796
		負債合計	1,130,314
		純資産の部	
有形固定資産	11,467	株主資本	4,909,923
無形固定資産	968,700	資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,348,491
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

前期比 +189,422千円 (+3.0%)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
固定資産	3,336,815	固定負債	551,796
		負債合計	1,130,314
		純資産の部	
有形固定資産	11,467	株主資本	4,909,923
無形固定資産	968,700	資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,348,491
投資その他の資産	2,356,646	自己株式	△1,908
		評価・換算差額等	516,108
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

前期比 +91,342千円 (+2.9%)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
		固定負債	551,796
固定資産	3,336,815	負債合計	1,130,314
純資産の部			
前期比 +98,080千円 (+3.0%)			
無形固定資産	968,700	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,348,491
投資その他の資産	2,356,646	自己株式	△1,908
		評価・換算差額等	516,108
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
		固定負債	551,796
固定資産	3,336,815	負債合計	1,130,314
純資産の部			
前期比 +108,826千円 (+10.7%)			
無形固定資産	968,700	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,348,491
投資その他の資産	2,356,646	自己株式	△1,908
		評価・換算差額等	516,108
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
前期比 +134,372千円 (+30.3%)			
有形固定資産	11,467	株主資本	4,909,923
無形固定資産	968,700	資本剰余金	436,100
投資その他の資産	2,356,646	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,348,491
		自己株式	△1,908
		評価・換算差額等	516,108
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
		固定負債	551,796
前期比 ▲25,545千円 (▲4.4%)			
有形固定資産	11,467	資本剰余金	436,100
無形固定資産	968,700	資本剰余金	127,240
投資その他の資産	2,356,646	利益剰余金	4,348,491
		自己株式	△1,908
		評価・換算差額等	516,108
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,219,530	流動負債	578,517
固定資産	3,336,815	固定負債	551,796
		負債合計	1,130,314
有形固定資産	11,467	純資産の部	
		株主資本	4,909,923
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
前期比		+80,595千円 (+1.5%)	
		純資産合計	5,426,031
資産合計	6,556,346	負債純資産合計	6,556,346

損益計算書

お手元の書類の
22ページに記載のとおりでございます。

株主資本等変動計算書 個別注記表

お手元の書類の
23ページから31ページに
記載のとおりでございます。

計算書類に関する 会計監査人 及び 監査等委員会の監査結果

お手元の書類の
32ページから34ページに
記載のとおりでございます。

■ 議事進行へのご協力をお願い

株主さまからのご質問は
決議事項のご説明後に
まとめてお受けいたします。



■ 議案の上程

第1号議案

剰余金の処分の件

■ 議案の上程

第2号議案

**取締役(監査等委員である
取締役を除く)7名選任の件**

■ 議案の上程

第3号議案

**監査等委員である
取締役3名選任の件**

■ 議案の上程

第4号議案

補欠の監査等委員である
取締役1名選任の件

■ 議案の上程

第5号議案

役員賞与支給の件

議案の上程

第6号議案

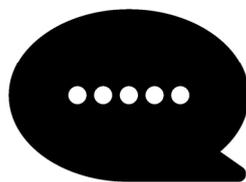
退任取締役(監査等委員である
取締役を除く)に対し退職慰労金
及び創業者特別功労金
並びに退任監査等委員である
取締役に対し退職慰労金贈呈の件

質問及び審議

ご発言に際して



議長が指名
いたしましたら
マイクが届くまで
お待ちください。



はじめに
①出席票番号
②お名前
をお知らせください。



要点を簡潔に
ご発言ください。

議案の採決

■ 議案の採決

第1号議案

剰余金の処分の件

■ 議案の採決

第2号議案

**取締役(監査等委員である
取締役を除く)7名選任の件**

■ 議案の採決

第3号議案

**監査等委員である
取締役3名選任の件**

■ 議案の採決

第4号議案

補欠の監査等委員である
取締役1名選任の件

■ 議案の採決

第5号議案

役員賞与支給の件

第6号議案

退任取締役(監査等委員である
取締役を除く)に対し退職慰労金
及び創業者特別功労金
並びに退任監査等委員である
取締役に対し退職慰労金贈呈の件

本日の会議の目的事項は
すべて終了いたしました。

これをもちまして
第39回定時株主総会は
閉会といたします。

■ 新任取締役の紹介

たけ もり まさ ゆき
竹森 征之 氏

■ 新任取締役の紹介

たか の あや こ
高野 綾子 氏

■ 新任取締役の紹介

やまもと ひろし
山本 浩 氏

株主の皆様のご健勝をお祈り申し上げますとともに、
当社に対しまして、より一層のご支援、ご鞭撻を賜り
ますようお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。